

9月
定例会

25年度各会計決算を認定

決算総額一億二千万円 二億七千万円の黒字決算



9月定例会

平成26年9月（第13回）定例会は、9月2日から12日までの11日間にわたって開かれました。平成25年度の一般会計及び各特別会計決算認定については、決算審査特別委員会が設置され3日間の審議を経て、全会計を全会一致で決算書として認定しました。決算総額は過去最高額の120億2千万円となり、2億7千万円の黒字決算となりました。また、その他の議案等については、財政健全化法に基づく報告1件、教育委員及び固定資産評価審査委員会委員の選任同意、新条例6件、工事変更請負契約の締結2件、平成26年度補正予算8件そして上水道事業会計剰余金の処分1件等の全20議案が上程され、このうち1件の議案について訂正上程がありました。いずれも可決承認しました。

(単位：千円)

会計区分	歳入決算額	歳出決算額	形式収支	実質収支
一般会計	8,207,074	7,750,125	456,949	164,059
国民健康保険特別会計	1,512,988	1,474,676	38,312	38,312
後期高齢者医療特別会計	91,610	91,325	285	285
介護保険特別会計	782,118	763,685	18,433	18,433
土地取得事業特別会計	20,009	20,000	9	9
工業団地事業特別会計	112,181	110,936	1,245	1,245
鏡石駅東第1土地区画整理事業特別会計	156,731	155,638	1,093	1,093
育英資金貸付費特別会計	9,791	9,788	3	3
公共下水道事業特別会計	1,033,206	977,287	55,919	54,658
農業集落排水事業特別会計	97,251	96,625	626	626
小計	12,022,959	11,450,085	572,874	278,723
上水道事業会計	収益的	242,958	203,749	39,209

*実質収支とは、歳入歳出差引額（形式収支）から翌年度へ繰り越すべき財源を控除した決算額です。

特別委員会で審査

平成25年度の各会計決算認定については、9月2日の本会議において、決算審査特別委員会（長田守弘委員長外9名）が設置され、町長から提出された決算に係る関係書類に基づき、9月8日から3日間の審査を行いました。

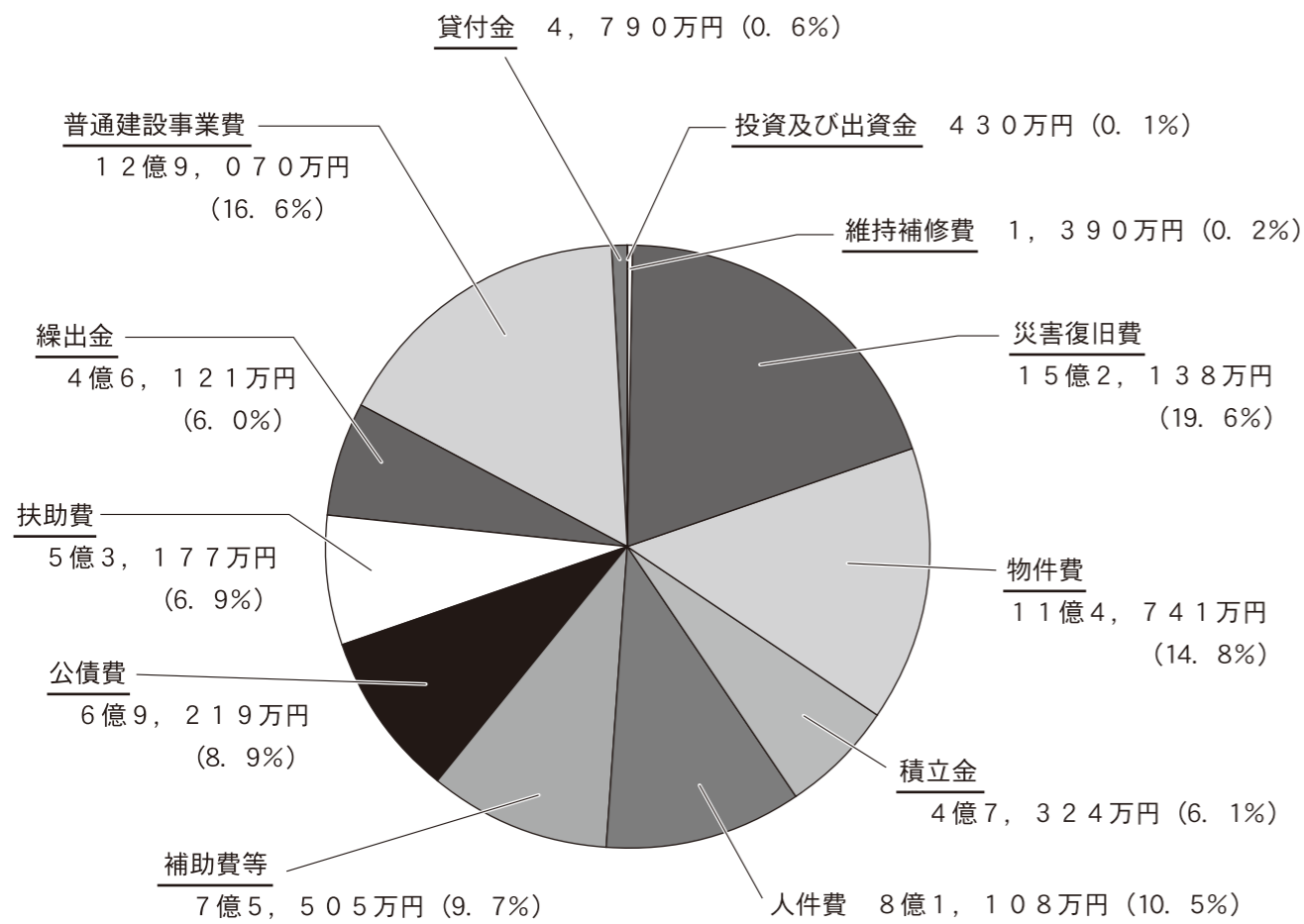
各会計決算の主な内訳や町債残高の状況、主要な財政指数及び財政健全化判断比率の報告を受け、各課各事業の内容等の説明の後、質疑回答方式により審議しました。

長田委員長のもとでの3日間にわたる審査を経て、9月10日、特別委員会における最終審査において採決を行い、その結果を9月12日の本会議において「全会計において承認すべき」との委員長報告があり、決算書のとおり認定することとしました。



()は構成比

一般会計決算 77億5,013万円の内訳



町債残高の推移

(単位：万円)

	平成23年度		平成24年度		平成25年度	
	増減		増減		増減	
普通会計	509,403	△23,886	508,147	△1,256	501,043	△7,104
特別会計	415,959	△5,561	410,423	△5,535	402,121	△8,302
合計	925,362	△29,447	918,570	△6,791	903,164	△15,406